

# 茅ヶ崎市

## 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

茅ヶ崎市では、誰もが安心して自分らしく生活することができるよう、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるための保健・医療・福祉関係者による協議の場として、「茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会」を設置しています。精神障害の有無にかかわらない地域のメンタルヘルス対策という視点の取り組みも進めています。



## 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

### 茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向け、保健・医療・福祉関係者による協議の場を開催

#### 【会議の構成員】

医療機関関係者、相談支援事業関係者、福祉サービス事業所関係者、民生委員・児童委員  
障がい者団体関係者、障がい当事者、学識経験者、関係行政機関の職員

#### 【運営方法】

- 茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会 年1回開催  
今年度の取り組みの実施状況の報告を行い、次年度にむけた取り組みについて意見交換を行う。
- 地域精神保健福祉連絡協議会部会（年2回）
  - ・第1回 地域移行部会
  - ・第2回 メンタルヘルス部会兼人材育成研修
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた戦略会議（年3回予定）  
医療機関、福祉関係機関の実務者3～4名で構成し、運営方法等について検討する

### 3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

|        |                                                                                                 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成29年度 | 茅ヶ崎市が保健所政令市となったことで、茅ヶ崎市保健所が設置された。「茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会」を精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進のための協議の場と位置付けた。 |
| 平成30年度 | 病院・相談支援事業所による地域移行に向けての意見交換、関係機関へのアンケート実施                                                        |
| 令和元年度  | 茅ヶ崎市保健所管内の精神科病院における長期入院者の状況を調査                                                                  |
| 令和2年度  | 過去に統合失調症家族教室に参加したご家族を対象にアンケートを実施。アンケート結果と当事者（ピアサポーター）のメッセージをご家族と関係機関へ送付                         |
| 令和3年度  | コロナ禍において、地域移行や普及啓発などの実施が見込めないため、精神科病院に入院している方たちに地域の情報を届けるため、退院に向けた冊子を作成し、医療機関に送付。               |
| 令和4年度  | 精神保健の相談業務で日頃使用している相談を受けた際の日計表を使用しデータ集計し、課題や相談の傾向を把握する取り組みを開始                                    |
| 令和5年度  | 茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会の運営について部会を設置し新たな体制で「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」にむけた取り組み。                       |

※茅ヶ崎市保健所は県より委託を受けて、寒川町の保健所業務も担っている。

## 4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

## ＜昨年度までの成果・効果＞

| 課題解決の達成度を測る指標               | 目標値<br>(昨年度当初) | 実績値<br>(昨年度末) | 具体的な成果・効果                                           |
|-----------------------------|----------------|---------------|-----------------------------------------------------|
| ①茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉 連絡協議会の開催回数 | 1回             | 1回            | 医療・福祉の専門的な立場で意見をもらい、協議会への課題提示等をアドバイザーと協議を行った上で実施した。 |
| ②                           |                |               |                                                     |
| ③                           |                |               |                                                     |

## 5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

## 【特徴(強み)】

保健、医療、福祉のそれぞれの立場から、地域課題やニーズ等についてアドバイザーから意見をもらい事業を進め、行政だけが進めるのではなく、地域と共に進める体制構築を行っている。

| 課題         | 課題解決に向けた取組方針                                                                                                       | 課題・方針に対する役割(取組) |                                                           |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------------------------------------------------|
|            |                                                                                                                    |                 |                                                           |
| 地域支援者の人材育成 | ①地域移行部会において、地域支援者がケースに対して自分で考え、視点をもつことができるように事例を提示してグループディスカッションを実施。<br>②精神疾患への理解、関わりについて、ここサポ研修を実施し、地域支援者の理解を深める。 | 行政              | 人材育成を進めるための体制整備を行う。                                       |
|            |                                                                                                                    | 医療              | 精神疾患等の病気の特徴について提示しながら、ケースの背景等含めて理解を促していく。                 |
|            |                                                                                                                    | 福祉              | 精神障がい等、障害特性について提示しながら、ケースに対する障がい福祉サービスへつながる視点を伝え理解を促していく。 |
|            |                                                                                                                    | その他関係機関・住民等     | —                                                         |

| 課題解決の達成度を測る指標         | 現状値<br>(今年度当初) | 目標値<br>(今年度末) | 見込んでいる成果・効果                                            |
|-----------------------|----------------|---------------|--------------------------------------------------------|
| ①茅ヶ崎市地域精神保健福祉連絡協議会の開催 | 1回             | 1回            | 地域支援者が現状を把握し、それぞれができることを認識し、それぞれの役割の中で、地域課題に向けた協議が行える。 |
| ②人材育成研修の開催            | 1回             | 1回            | 地域支援者等の精神疾患への理解、関わりについて学ぶことで認識に変化をもたらす。                |
| ③                     |                |               |                                                        |

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

## 6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための連携状況

### 【にも包括構築の体制】

茅ヶ崎市保健所保健予防課が所管課となり、精神科病院、精神科クリニック、相談支援事業所と連携しながら、にも包括戦略会議を開催している。茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会（協議の場）には、医療、福祉、行政の関係者、当事者、家族等が参画し、にも包括の構築を推進している。

| 所管部署名 | 所管部署における主な業務                    |
|-------|---------------------------------|
| 保健予防課 | にも包括の協議の場、事業の運営<br>精神保健福祉に関する業務 |
|       |                                 |

| 連携部署名  | 連携部署における主な業務                  |
|--------|-------------------------------|
| 障がい福祉課 | 障害福祉サービスに関する業務                |
| 地域福祉課  | 福祉総合相談に関する業務、生活困窮者の自立支援に関する業務 |
|        |                               |

| 各部門の連携状況    |                                                                  | 強み・課題等                                                           |
|-------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 保健          | 保健所が開催する茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会において、保健・医療・福祉の連携を図っている。              | 保健所設置市となり、市の職員が保健所業務を行うことで、庁内関係各課との連携がしやすい。                      |
| 医療          | 管内の病院の相談員がアドバイザーとして、にも包括の会議に参加。保健所が開催している相談会に精神科医師が相談員として協力している。 | にも包括の事業の企画段階から、医療の視点で助言をいただくことができている。個別ケースを通じて、普段から情報交換をおこなっている。 |
| 福祉          | 管内の相談支援事業所の相談員がアドバイザーとして、にも包括の会議に参加。家族教室等の事業でも講師として協力している。       | にも包括の事業の企画段階から、福祉の視点で助言をいただくことができている。個別ケースを通じて、普段から情報交換をおこなっている。 |
| その他関係機関・住民等 | 当事者、家族が茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会に参加。家族教室や勉強会等の事業で当事者が講師として協力している。     | 当事者、家族の視点から意見をいただくことができている。普及啓発の事業では当事者の体験談から、参加者の理解を深めることができる。  |

※各部門の状況はできるだけ詳しく記載ください

## 7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

| 名称                   | 協議の場の構成員                                                                  | 開催頻度 | 実施内容                                        | 特記事項等(課題・強み等)                                                 |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会 | 医療機関関係者、相談支援事業関係者、福祉サービス事業所関係者、民生委員・児童委員、障がい者団体関係者、障がい当事者、学識経験者、関係行政機関の職員 | 年1回  | 今年度の取り組みの実施状況と評価を行い、次年度にむけた取り組みについて意見交換を行う。 | 精神保健にかかわる支援者のほかに、当事者、家族、民生委員児童委員等が参画しており、幅広い視点を取り入れて協議を行っている。 |
| にも包括戦略会議             | 精神科病院、精神科クリニック、相談支援事業所の実務担当者                                              | 年3回  | 年間の取り組みについて意見交換を行う。                         | 地域で精神保健に携わる実務担当者にアドバイザーとして協力をいただいている。                         |
|                      |                                                                           |      |                                             |                                                               |
|                      |                                                                           |      |                                             |                                                               |

【その他事項】 ※協議の場運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載ください

## 8 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（今年度）

| 短期目標<br>(今年度) | 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進        |                                            |
|---------------|--------------------------------|--------------------------------------------|
| スモール<br>ステップ  | ①メンタルヘルス対策の理解を深める。②精神障がい者への理解。 |                                            |
| 時期(月)         | 実施内容                           | 具体的な取組                                     |
| R6年5月         | 第1回にも包括戦略会議                    | 年間計画、地域移行部会の内容について検討する。                    |
| 7月            | 地域移行部会                         | 地域の支援者に対して事例を通じたグループディスカッションを開催。           |
| 8月            | 第2回にも包括戦略会議                    | メンタルヘルス部会兼研修の内容を伝え、また、家族教室について内容を検討する。     |
| 10月           | メンタルヘルス部会兼研修会                  | 地域の支援者を対象に、「心のサポーター養成研修」を実施                |
| 12月           | 第3回にも包括戦略会議                    | 茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会の内容について検討する。           |
| R7年3月         | 茅ヶ崎市保健所地域精神保健福祉連絡協議会           | 今年度の取り組みの実施状況と評価を行い、次年度にむけた取り組みについて意見交換を行う |